



English  
information  
is  
included!!

## 2026年5月スタート 外国語講座 受講者募集!!

経験豊富な外国人講師によるレッスンです。クラスメイトと楽しみながら外国語を学びましょう!

### 中部地区（静岡市） 英会話

講座名	クラス内容	開講期間	定員
英会話初級	簡単な文から積極的に話すことが目標	5月12日～7月14日（毎週火曜日）	20名×1クラス
英会話初中級	話せる語彙や文法を増やす練習など		20名×1クラス
英会話中級	自己感情表現やスムーズな日常会話	5月13日～7月15日（毎週水曜日）	20名×2クラス

英会話クラス 共通事項

※各クラスの日程は、天候、会場等の都合により変更となる場合があります。

開講時間：18時45分～20時45分

開講場所：静岡県教育会館（静岡市葵区駿府町1-12 ★北街道沿い、セノバ向かい）

受講料：18,000円（当協会会員17,000円）

### 中部地区（静岡市） ハングル

講座名	クラス内容	開講期間	定員
ハングル入門	文字や単語、簡単な文を使って会話	5月15日～7月24日（毎週金曜日） ※7月10日を除く	20名×1クラス
ハングル初級	正しい文法で正確な意思の疎通が目標		20名×1クラス

ハングルクラス 共通事項

※各クラスの日程は、天候、会場等の都合により変更となる場合があります。

開講時間：【入門クラス】18時20分～19時05分

【初級クラス】19時15分～20時45分

開講場所：静岡県教育会館（静岡市葵区駿府町1-12 ★北街道沿い、セノバ向かい）

受講料：【入門クラス】10,000円（当協会会員 9,000円） ※別途テキスト代が1,200円程度かかります。

【初級クラス】18,000円（当協会会員17,000円） ※別途テキスト代が2,500円程度かかります。

### 東部地区（沼津市） 英会話

講座名	クラス内容	開講期間	定員
英会話初級	簡単な文章で話せるようになることが目標	5月12日～7月14日（毎週火曜日）	20名×1クラス
英会話初中級	実用的に使えるフレーズを増やす	5月14日～7月16日（毎週木曜日）	20名×1クラス
英会話中級	表現力を高め、自然な英語を目指す	5月15日～7月17日（毎週金曜日）	20名×1クラス

英会話クラス 沼津会場 共通事項

※各クラスの日程は、天候、会場等の都合により変更となる場合があります。

開講時間：18時45分～20時45分

開講場所：沼津労政会館（沼津市高島本町1-3）

受講料：20,000円（当協会会員19,000円） ※別途テキスト代が3,700円程度かかります。

申込方法：静岡県国際交流協会ホームページ（<http://www.sir.or.jp/>）の申込フォームよりお申し込みください。

または電話、E-mailいずれかの方法で下記①～⑦をご連絡ください。

①希望講座 ②希望会場 ③氏名（フリガナ） ④住所 ⑤日中の連絡先

⑥返信先のE-mail ⑦当講座受講経験の有無

申込締め切り：4月20日（月） ※定員に達し次第終了します。

申込先：（公財）静岡県国際交流協会 Tel：054-202-3411 E-mail：kokuren@sir.or.jp

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階 URL：http://www.sir.or.jp/



公益財団法人静岡県国際交流協会（SIR）では、2026年度（2026年4月～2027年3月）の会員を募集しています。

当協会では「ひとひと県民国際交流」を基本に、国際交流から国際協力まで、県民の皆様と世界の人々との交流を深めるお手伝いをしています。その趣旨に賛同し、当協会の活動を支えてくださる方を募集しています。

## ● 会 員 特 典 ●

### 国際交流情報のお届け

国際交流情報誌《SIR JOY Press》でイベントや講座の情報をいち早くお届けします。

- 例えば… ● 国際理解教育講座・各種セミナー  
● 日本語ボランティア研修、セミナーなど  
● 語学ボランティア研修

### 受講料及び参加費用の特典（個人会員）

当協会主催の講座やイベントに無料もしくは会員価格でご参加いただけます。

## ● 年 度 会 費 ● ● 登 録 期 間 ● ● 登 録 方 法 ●

- 個人会員：2,000円 団体会員：10,000円  
入金確認日から翌年3月末まで（12月中にご入金いただいた場合は翌々年3月末まで）。  
①当協会へお問い合わせください。専用の振込用紙をお送りします。  
※当協会ホームページから、クレジットカードによるお支払いも可能です。  
クレジットカードによるお支払いは振込手数料がかりません。

- ②専用の振込用紙を使って以下の銀行窓口からお振込みください。  
・静岡銀行・スルガ銀行・清水銀行  
振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。  
A T Mからの振り込みはご住所の確認ができず、郵送での情報提供ができません。  
必ず専用の振込用紙を使用して窓口でお振り込みください。

## ● ご寄附のお願い ●

- ・寄附金について  
当協会では寄附金を募っています。本県のさらなる多文化共生及び国際交流の発展のため、有益な事業を展開するための事業費となります。1口でも多くご寄附いただけますよう、皆様のご協力をお願い致します。
- ・寄附金の種類  
指定寄附金：基本財産へ繰り入れます（色々な事業を進めていく上では基本財産の充実が必要です）。  
一般寄附金：当協会が実施する各種事業に役立てられます。
- ・寄附の方法  
会員の『登録方法』と同様、専用の振込用紙を使用してお振り込みください。  
寄附金は1口1,000円で何口でも、また、何度でもご寄附いただけます。

## クレジットカードによるお支払いも可能です。

オンライン決済サービス「Stripe」によるお支払いとなります（手数料無料）。  
当協会のホームページよりお手続きをお願いいたします。

- 入会受付ページURL / <https://www.sir.or.jp/about/detail-id73/>  
●寄附受付ページURL / <https://www.sir.or.jp/about/detail-id75/>



▲入会受付ページ



▲寄附受付ページ

## お問い合わせ

公益財団法人 静岡県国際交流協会

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階  
TEL 054-202-3411 FAX 054-202-0932  
E-Mail [info@sir.or.jp](mailto:info@sir.or.jp) URL <https://www.sir.or.jp/>



**フジドリームエアラインズ**  
☎ 0570-55-0489  
URL [www.fujidream.co.jp](http://www.fujidream.co.jp)



**エスパルスドリームプラザ**  
☎ 054-354-3360  
URL [www.dream-plaza.co.jp](http://www.dream-plaza.co.jp)



**フェルケール博物館**  
☎ 054-352-8060  
URL [www.verkehr-museum.jp](http://www.verkehr-museum.jp)



# 外国人のための無料相談会



日本の生活で、わからないことや困ったことを、弁護士などの専門家に相談ができます。通訳があります。お金はかかりません。秘密は守ります。

## 社会保険労務士相談会

**開催日** 毎月第1月曜日の午前  
4月は4月6日 月曜日  
5月は5月11日

**時間** 10:00～12:00

### 相談できること

仕事や職場のトラブル、雇用保険、失業保険、労災保険、健康保険、年金について

## 弁護士相談会

**開催日** 毎月第2・月末の水曜日  
4月は4月8日、4月22日 水曜日  
5月は5月13日、5月27日

**時間** 13:00～16:00

### 相談できること

在留資格、労働問題、離婚、家庭問題などあらゆる法律相談

## 行政書士相談会

**開催日** 毎月月末の水曜日の午前  
4月は4月22日 水曜日  
5月は5月27日

**時間** 10:00～12:00

### 相談できること

在留資格、離婚など



## 入国管理局相談会

**開催日** 毎月第3火曜日の午後  
4月は4月21日 火曜日  
5月は5月19日 火曜日

**時間** 13:00～16:00

### 相談できること

在留資格



## こころの相談

毎月第2日曜日(フィリピン語・英語) 毎月日曜日1回(ポルトガル語・スペイン語・英語)  
随時(ベトナム語) ※予約が必要です(相談時間はお一人につき50分程度、1人につき3回までです。)

**開催日** 4月は4月19日(日)(フィリピン語・英語) 4月26日(日)(ポルトガル語・スペイン語)  
5月は5月10日(日)(フィリピン語・英語) 5月24日(日)(ポルトガル語・スペイン語)

**時間** (フィリピン語・英語) 14:00～16:00 (ポルトガル語・スペイン語) 13:00～16:00

**相談できること** 子どもや家族のこと、仕事や健康の事など

### 会場

静岡県国際交流協会 会議室 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階

### 対象

外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人

### 参加費

無料 定員 午前2人、午後3人

### 通訳

ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、英語、ベトナム語、中国語、インドネシア語

### 相談方法

ビデオ電話、電話、または直接会って相談ができます。

### 申込方法

事前に連絡して申し込んでください。空きがあれば、当日申し込むこともできます。

### その他

相談日の前の日にもう一度連絡をください。来れない場合はかならず連絡ください。

静岡県多文化共生総合相談センターかめりあ

電話番号: 054-204-2000

メールアドレス: soudan@camellia2.com

Facebook: Adviser Shizuoka

Messenger: @adviser.shizuoka

## Free Consultation for Foreigners(Shizuoka)

### Legal Consultation

- When: April 8, 22, Wednesday, May 13, 27 13:00~16:00
- Who can consult: Foreign residents and their representative, Japanese who has dealings with foreign residents.
- Limit: 3 people

### Labor and social security attorney Consultation

- When: April 6, Monday, May 11 10:00~12:00
- Who can consult: Foreign residents and their representative, Japanese who has dealings with foreign residents.
- Limit: 2 people

### Administrative scrivener and Legal Consultation

- When: April 22, Wednesday, May 27 10:00~12:00 (Administrative scrivener), 13:00~16:00 (Lawyer)
- Who can consult: Foreign residents and their representative, Japanese who has dealings with foreign residents.
- Limit: AM 2 people, PM 3 people

## Consultation with the Nagoya Regional Immigration Services Bureau

Nagoya Regional Immigration Services Bureau will hold a free consultation for foreign residents in Shizuoka Prefecture. Consultation regarding visa problems even online is available for free.

- When: April 17, Tuesday, 13:00~16:00, May 19
- Limit: 3 people

- Available languages: Portuguese, Spanish, Filipino, English, Vietnamese, Chinese and Indonesian.
- Where: SIR Conference room (Mizunomori Bldg.2F, 14-1 Minami-cho, Suruga-ku, Shizuoka City)
- Fee: Free
- Application: Please make a reservation in advance
- Contact: Shizuoka Assistance Center CAMELLIA
- Phone: 054-204-2000
- Email:soudan@camellia2.com

# イベント・催し

EVENTS & ENTERTAINMENT

## 静岡市役所JICA写真展～静岡から世界へ。写真でつながる国際協力～

JICA海外協力隊として開発途上で活動された静岡市内出身の方々の活動写真を展示します。さらに、国際協力への第一歩となる「開発教育」についても詳しくご紹介します。写真を通して、静岡と世界がつながる学びの時間をお届けします。ぜひお越しくださいませ。

- 開催日／4月6日(月)～4月15日(水) 土日祝休み
- 時間／8時30分～17時15分(初日は12時～、最終日は12時まで)
- 会場／静岡市役所 新館1階 青葉通り側フロアスペース(静岡市葵区追手町5-1)
- 対象／どなたでもご鑑賞いただけます
- 参加費／無料
- 連絡先／JICA静岡デスク
- メールアドレス／jicadpd-desk-shizuoka ken@jica.go.jp

## 国際交流のための語学講座～インドネシア語～

HICEでインドネシア語を学んでみませんか？言葉だけではなく、教室で先生と一緒に文化についても勉強します。実際にインドネシアの方たちと交流できるイベントの紹介もあります。

- 開催日／5月14日～8月6日 毎週木曜日
- 時間／19時00分～20時30分
- 会場／浜松市多文化共生センター(浜松市中央区早馬町2-1 クリエイト浜松4F)
- 定員／10名
- 参加費／HICE会員13,000円／一般16,000円
- 連絡先／浜松国際交流協会(HICE)
- 電話番号／053-458-2170
- メールアドレス／info@hi-hice.jp

## 国際交流のための語学講座～ポルトガル語～

HICEでポルトガル語を学んでみませんか？言葉だけではなく、その国の文化も学びます。

- 開催日／5月14日～7月30日 毎週木曜日
- 時間／19時00分～20時30分
- 会場／オンライン(Zoom)
- 定員／10名
- 参加費／HICE会員13,000円／一般16,000円
- 連絡先／浜松国際交流協会(HICE)
- 電話番号／053-458-2170
- メールアドレス／info@hi-hice.jp

# 相談会

CONSULTATION

## 外国人のための無料弁護士相談

弁護士による相談会

- 開催日／4月11日 木曜日、4月30日 木曜日、5月9日 土曜日、5月28日 木曜日
- 時間／13時00分～16時00分

- 会場／浜松市多文化共生センター(浜松市中央区早馬町2-1)
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係にある日本人
- 参加費／無料
- 定員／木曜日8名・土曜日4名 ※先着順
- 通訳／英語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、中国語、スペイン語に対応します。その他の言語はご相談ください。
- 申込方法／予約制です。3日前までに電話でお申し込み下さい。
- 連絡先／浜松国際交流協会(HICE)
- 電話番号／053-458-2170

## 外国人のための社労士無料相談

労働に関すること、社会保険、年金、健康保険、雇用保険、育休制度、介護保険などについての相談に対応します。

- 日時／4月23日、5月21日 木曜日
- 時間／13時00分～16時00分
- 会場／浜松市多文化共生センター(浜松市中央区早馬町2-1)
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係にある日本人
- 定員／4名 ※先着順
- 参加費／無料
- 通訳／英語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、中国語、スペイン語に対応します。その他の言語はご相談ください。
- 申込方法／予約制です。5日前(土曜日)までに電話でお申し込み下さい。
- 連絡先／浜松国際交流協会(HICE)
- 電話番号／053-458-2170

## 在留資格に関する無料相談

主に在留資格手続き申請の個別ケースについて、入管職員が直接お答えします。

- 開催日／5月7日 木曜日
- 時間／13時00分～16時00分
- 会場／浜松市多文化共生センター(浜松市中央区早馬町2-1)
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係にある日本人
- 定員／4名 ※先着順
- 参加費／無料
- 通訳／英語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、中国語に対応します。その他の言語はご相談ください。
- 申込方法／予約制です。3日前までに電話でお申し込み下さい。
- 連絡先／浜松国際交流協会(HICE)
- 電話番号／053-458-2170

## 外国人のための行政書士無料相談 および外国人と日本人の間のトラブルの調停相談(行政書士ADR)

在留、国籍、結婚、自動車登録などの相談、家庭、学校、職場、地域における外国人と日本人の間の文化的価値観の違いによるトラブルに対応します。

- 日時／5月2日 土曜日
- 時間／13時00分～16時00分
- 会場／浜松市多文化共生センター(浜松市中央区早馬町2-1)
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係にある日本人
- 定員／4名 ※先着順
- 参加費／無料
- 通訳／英語、ポルトガル語、タガログ語、

ベトナム語、中国語、スペイン語に対応します。その他の言語はご相談ください。

- 申込方法／予約制です。3日前までに電話でお申し込み下さい。
- 連絡先／浜松国際交流協会(HICE)
- 電話番号／053-458-2170

# その他

OTHERS

## しずおか探究留学支援事業(トビタテ! 留学JAPAN アライアンス事業)

地域が直接海外と密接につながり、ヒト・モノの交流を成長の原動力としながら国際社会の激しい変化に晒されている中、静岡県持続的な発展をリードし得る人材を育成するため、本県の特性を踏まえた探究を行う留学を支援します。

- 対象／静岡県内の高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校(第3学年以下に限る。)及び専修学校の高等課程に在籍する生徒であって、日本国籍を有する者又は応募時までに日本への永住が許可されている者
- 申込期間／新高校2・3年生 2026年1月19日 月曜日から4月22日 水曜日 新高校1年生 2026年4月1日 水曜日から4月22日 水曜日
- 支援金額／27万円から51万円(留学先や家計基準に応じて決定します。)
- その他／詳細はホームページをご確認ください
- 連絡先／静岡県教育委員会教育政策課
- 電話番号／054-221-3134/3674
- ホームページ／<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/school/kyoiku/1003777/1060426/index.html>

## 定住外国人向け公共職業訓練のご案内(定住外国人向け「かいご」科)

介護職の仕事をする資格が取れる、外国人だけが受けられる講座です。やさしい日本語で教えてもらえます。

- 開催日／5月8日 金曜日～8月7日 金曜日(3か月、月曜日～金曜日。土曜日、日曜日、祝日は休み)
- 時間／9時00分～16時00分
- 会場／静岡労政会館5階(静岡市葵区黒金町5-1)
- 対象／定住外国人で日本語を話すことができ、ひらがな/カタカナを読む/書くことができるひと ※自分が定住外国人かどうかは、ハローワークに聞いてください。
- 受講料／無料(ただし、テキスト代7,326円がかかります。)
- 定員／10名
- その他／子どもを無料で預けることができます。
- 申込方法／ハローワークで申し込みをしてください。
- 申込締切／4月9日 木曜日
- 訓練実施機関／介護労働安定センター 静岡支部
- 連絡先／静岡県立工科短期大学校静岡キャンパス 担当：稲葉
- 電話番号／054-345-3098
- メールアドレス／[koutan\\_syakaijin@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:koutan_syakaijin@pref.shizuoka.lg.jp)

## 静岡県立浜松北高校定時制生徒のための日本語教室 外国ルーツ生徒のための企業見学

当協会では、授業開始前の時間に日本語教室を週1回開催しています。日本語教室では、日本語能力試験の対策や、漢字、語彙を勉強する生徒もいれば、アルバイトや家族、友達のことを話に來たり、生活にかかる相談や質問をする生徒もいます。

卒業後は「就職」を希望しても、実際にどのような業種や企業があり、どういった業務内容なのか等、日本社会で働くための基礎知識が身につけていないことから、進路決定が遅れたり、非正規雇用を選択したりする生徒も見られます。そのため、仕事内容や働き方について理解を深めることを目的とし、日本語教室の一環として、地元企業を訪問する機会を設けました。中には外国人正社員が在籍する企業もあり、より身近に「働く」ということへの理解を深めることにつながりました。

### 訪問企業

- ・鈴与カーゴサービス(株) (物流・配送)
- ・城北機業(株) (製造業 二輪車部品、自動車部品)
- ・浜松日産自動車(株) (自動車販売、整備)
- ・ソフトプレシ工業(株) (プラスチック加工)
- ・廣川精機(株) (金属加工)



参加生徒数 11名

### 参加生徒の感想

- ・プラスチックの成形工場を訪問した際に、皆が並外れた集中力と忍耐力で作業しているのを目の当たりにしました。プラスチック成形業界は、日用品の生産にとどまらず、将来的にも力強い成長が見込まれています。自動車、エレクトロニクス、ヘルスケアなど幅広い分野で応用され、業界の発展に貢献する産業であることがわかりました。(ソフトプレシ工業訪問 ベトナム出身2年)
- ・外国人従業員の方から、入社後はすべてが初めてのことで、何が正しいのか、何が間違っているのか分からず、不安が大きかったという話を聞きました。もう1人の外国人従業員の方は、入社時は日本語力が不足していたため、仕事上の問題について同僚とコミュニケーションが取れず、苦勞したというお話を聞きました。しかし、自分で懸命に努力し、今は社内の皆から認められるようになったそうです。工場見学では、生産工程や最新の技術、品質管理、仕事をする上での安全について理解を深めることができました。それによって、規律ある仕事ぶりや責任感が大事であることがわかりました。この経験を今後の学習や仕事に活かしていきたいと思います。(廣川精機訪問 ベトナム出身2年)
- ・会社見学を通して人を手伝ったり、助けたりする仕事をしたいと思いました。自分が好きなことに前向きでやっていくことが大事だと思いました。見学で見た会社の人たちみたいに、立派な社会人になりたいと思いました。これから、会社見学で学んだこと、知ったことを忘れず、自分の進路を考えていきたいと思いました。(鈴与カーゴサービス訪問 ブラジル出身、3年)

## 静岡県地域日本語教育推進セミナー・静岡県日本語ボランティアセミナー2026 ～「多様性を力に」地域日本語教育で築く多文化共生～



令和7年度 外国人材の受入れ・共生のための地域日本語教育推進事業「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用  
静岡県より受託の「静岡県地域日本語教育体制構築事業」の一環として開催

2026年2月11日(水・祝)、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」(静岡市)にて開催しました。県内各地より日本語教育に携わっている方や多文化共生に関心のある多くの皆様が集まり、日本語教育の現状や課題について考え、アイデアや意見を交換する良い機会となりました。

### 基調講演「外国ルーツの若者の未来に向けて —今、地域の大人としてできることは—

講師 NPO法人青少年自立支援センター 定住外国人支援事業部責任者 田中 宝紀 氏

講師の田中さんは、ご自身が16歳の時にフィリピンの現地高校へ飛び込み、地域の方の温かさに触れた体験を糧に、子どもの支援活動を始められました。NPO法人青少年自立支援センターを立ち上げ、海外にルーツを持つ子どもと若者のための日本語教育・学習支援事業「YSCグローバル・スクール」を運営し、2020年からは裾野を広げるため、中間支援にも積極的に取り組まれています。

YSCでは、「誰ひとりとり残さない」、「来た人を断らない」を信念に、学びとつながりの場を提供しており、6歳以上から高校進学を目指す若者を対象とした教育支援や、15歳以上を対象とした日本社会での就労支援等、学年別に14のコースを運営しています。フィリピン、中国、ネパール、ギニア、イエメンなどのルーツを持つ年間約400名(2024年度)の若者が利用しているそうです。利

用料金が発生するため、経済的に困難な家庭やひとり親家庭などには負担が大きく、奨学金等による減免・無償化などにも取り組んでいるという説明がありました。

また、日本の公立学校に在籍する外国人児童生徒数及び日本語指導が必要な児童生徒は年々増加しており、リーマンショックやコロナ禍においても支援を必要とする子どもの減少は見られなかったという解説がありました。ただし、調査の基準は明確ではなく、実際にはもっと多くの子どもたちが日本語指導を必要としていることが考えられます。そのような中、親子間のコミュニケーションにAIを活用する家族や、日本語も母語も伸びきらないダブルリミテッド、他者との対話がづらい思春期でのアイデンティティの確立等、若者の抱える多くの課題が挙げられました。一方で、ことば以上に人間関係を厚くし、安心できる環境づくりが大事であることや、あやとりや折り紙、歴史等、子どもの興味・関心が成長を促すことにつながるなど、活動のヒントが示されました。

田中さんが活動を始めた頃の外国ルーツ生徒の高校進学率は50～60%でしたが、現在は90%を超えているそうです。一方で、高校中退率は日本の学生と比較して7倍となっている現状もあり、学校というルールから落ちてしまうと、孤立してしまう状況を危惧しているというお話がありました。教育のルールからとりこぼさないことが何よりも大切であること、また、在留資格についても専門家と連携し、奨学金や高校無償化の対象となるか等を調べる準備も必要ではないかと述べられました。

高校の中間支援は前進しており、国の認識も高まっています。YSCでは今までの経験を活かし、所属先がない、日本語を十分に学べておらず、事態も明確に把握されていない「社会的所属のない海外ルーツの若者」を注視し、支援を進めているそうです。

講演後の質疑応答では、高校と夜間中学校のどちらを勧めるのが良いのか、やる気のない子どもたちへの支援はどうすれば良いのか等質問が挙がりました。田中さんからは、若者一人ひとりに寄り添うこと、また、子どもたちは日本に来たくてきたわけではない、納得しないとやる気は出ないが、居場所があることだけでも素晴らしいこと、子どもたち自身が気持ちを切り替えるタイミングがいつか来るのではないかと、というアドバイスがありました。

アンケートからも、「愛あふれるお話を聞いて良かった。」「現実にリアルタイムで課題と向きあっていらっしゃる方のお話で、イメージがくっきりとしました。」など、外国ルーツの若者支援の先頭を走る活動のお話が聴衆者の心に深く残ったことが伺えました。



## 分科会A「静岡県のすすめる地域日本語教室のカタチ～次はあなたも！～」

講師：鈴木 ゆみ氏（静岡県地域日本語教育コーディネーター）

発表者：袋井市「はじめての日本語ひろば」関係者、富士宮市「はじめての日本語」教室関係者

分科会Aでは、静岡県が推進する「対話交流型地域日本語教室」の理解を深めました。講師から静岡県の地域日本語教育事業の概要が説明された後、地域日本語教室の役割について話し合いました。多くのグループから、「日本語学習の場」の他にも「生活ルール等の情報提供の場」「日本人と外国人の交流の場」「居場所」との考えが共有されました。また、教室の主役である学習者以外にも、事務局を務める市町担当者や学習支援者、コーディネーターや指導者、母語支援者など様々な役割の人たちが関わり、意見を交わし、目的を共有しながら教室が運営されていることを学びました。

その後、袋井市と富士宮市の対話交流型教室の運営チームの皆さんより活動の様子を発表していただきました。袋井市の発表では、日本語教育は外国人が地域で安全に働き地域参画するために必要な取組であるという考えのもと、外国人と日本人が地域でつながる場を創出するために体制を整備し、丁寧に準備をして教室開催に挑んでいることがわかりました。また、富士宮市の発表からは、「つなごう笑顔 みんなの『わくわく』」をコンセプトに掲げ、学習者とサポーター、また運営陣もフラットな関係性を築き、教室活動を楽しんでいると感じ取ることができました。

講座の後半は、スリランカ、ネパール、ベトナム、インドネシア出身の皆さんに加わっていただき、グループで対話交流の体験を行いました。最初にアイスブレイクとしてグループ全員の共通点を探す活動を行い、犬好き、病院が嫌い、眼鏡をかけている等を見つけることができました。その後、「行きたいところ、したいこと」をテーマにペアになって話をしました。最初は緊張していた参加者も、地図や写真を見せながら行ってみたいところ等を相手に伝え、対話交流を楽しみました。

参加者からは、「準備と振り返りに時間をかけているのがすごいです。草の根の活動も大事ですが、行政がしっかり関わることはとても力強いです。」「2市の実践の様子を体感し、実際に外国人出身者と交流が体験でき、改めて対話する意味を考えるきっかけになった。」等の感想がありました。



## 分科会B「世界とつながる子どもたちを育む ～地域でできる小さな一歩～」

発表者：石井千恵子氏（のびっこクラブみしま代表） 三島市

肥田 進氏（しずおか自主夜間教室代表） 静岡市

加藤 庸子氏（NPO法人 浜松日本語日本文化研究会（にほんごNPO）代表） 浜松市

まず、長年地域で子ども支援をしている団体代表者3名の方が各団体の活動内容について発表されました。「のびっこクラブみしま」では日本語支援や教科支援を中心に、進学サポート、交流イベント、食料支援等、一人ひとりの成長に寄り添った支援をしています。石井さんからは「あれもこれも自分たちで解決しようと抱え込まない、外部団体と情報共有して連携することが大事」というメッセージが発表されました。「しずおか自主夜間教室」では日本語習得に不自由しているだけでなく、心に傷のある子どもも多いことから、肥田さんからは学びだけでなく、居場所であることや相談できる場、伴走サポートの場であることを大事にしていることが語られました。「にほんごNPO」では浜松市教育委員会からの委託を受けてプレスクールや日本語学習支援の事業を展開する一方、自主事業として実施している幼稚園支援やボランティアメンバーによる日本語教室「ぐんぐん和田」「ぐんぐん浜北」の様子が紹介されました。加藤さんからは日本語教室の開設当初はニーズがあっても子どもたちが集まらずボランティアが余ってしまう日があったが、門戸を閉じることなく継続することで進学を果たした子どもも増えているという発表がありました。

後半は「あったらいいな、こんな活動。考えてみよう、はじめの一歩」というテーマでグループワークが行われました。参加者は「未就学児」「小学校低学年」「小学校高学年」「中学生」「高校生」「年齢不問」に分かれ、「地域にあったらいいな」と思うアイデアを話し合い、実現するためにどのような「はじめの一歩」が考えられるか、模造紙にまとめました。親子で遊びながら日本語を学ぶ活動や母語と日本語で自分の思いを伝える活動、畑作業を通じた学び活動、お互いに料理やことばを教え合う活動、相談や交流を通じた誰もが安心できる居場所づくり等、学校ではできない、地域ならではのアイデアが発表されました。そして、活動を実現させるためには、町内会や地域サークル、地元企業やレストラン、児童館、福祉センター等と情報共有をし、つながることが大事であることを確認しました。

参加者からは、「意見の出し合いが刺激になった」、「違う立場で子ども支援に関わる方の話が聞けて勉強になった」、「実践的なワークでアイデアを実現させたいと思った」等の感想が聞かれました。



## 分科会C「その教え方、著作権に関係する？しない？～著作権のポイントを押さえよう～」

講師：我妻 潤子氏（株式会社テイクオーバー 知的財産アナリスト・東京藝術大学非常勤講師）

竹生 秀之氏（株式会社テイクオーバー）

この分科会には、地域の日本語教室や学校等で日本語教育に携わっている方が多く参加され、著作物を使用する際の注意点について考えました。まず、著作権に対してどんなイメージを持っているのか、それぞれ付箋に書き出して共有しました。ここでは「ルールが複雑」、「製作者を守るもの」、「わかるようでわからない」等の意見が挙げられました。講義前半では、著作権のシステムについて、著作物と著作者の定義とともにご説明いただきました。著作者は自身が創作した著作物の利用方法を自由に決めることができ、利用者が利用するには原則として許諾が必要である一方、著作者の権利が制限される場合もあります。著作権法とは権利者と利用者のバランスを取る存在であり、著作物を「使う」ことに意識が向きがちですが、自分も著作者になり得るという認識を持った上で権利について考えてほしいとお話がありました。後半では、著作権とはどんな権利なのか、何に気をつけるべきなのか、ワークショップを通して理解を深めました。その中で、「正当な範囲内であること」や「出所の明示」といった著作物を引用する際の条件や、教育現場における著作物の使用についても教えていただきました。最後に、問題集の複製や地図の引用などに関する質問にお答えいただいた後、「著作権は特別なものではない。ぜひ今日の学びを日々の教材作成や活用の中で生かしてほしい」というメッセージをいただき、分科会は終了しました。

参加者からは「『自分は大丈夫か？』と考えようと思った」、「曖昧にしていたことに気をつけていきたい」等の感想が聞かれました。



# 世界をつなぐオレンジネット

今では、静岡にゆかりのある皆さんが、世界の国々で活躍しています。「世界をつなぐオレンジネット」のコーナーを開設し、インターネットにより海外の県人会やグループから送られてきた、生活や活躍の様子を伝えるコメントや写真を紹介します。

そして、「世界をつなぐオレンジネット」がきっかけとなり、世界の皆さんと双方向の新しい情報交換や交流が始まることを期待しています。

今回はアルゼンチン県人会からのお便りです。

星野新大使が11月に着任され、当地日系団体主催の歓迎会レセプションに加賀見会長が静岡県人会を代表して出席してくださいました。

今年は日本人アルゼンチン移住140周年ということもあり一年を通して様々なイベントが計画されており日本からの要人訪問もあると伺っています。

静岡県人会としても微力ではありますが郷土静岡を代表して協力していこうと考えています。



## メールマガジン「SIR WEB News」の配信のお知らせ

静岡県国際交流協会主催のイベントや外国語講座募集のお知らせなどの他、県内での国際交流イベントや多文化共生講座などの情報をいち早くお届けします。配信をご希望の方は二次元コードまたは、メールでお名前、メールアドレスをお知らせ下さい。

アドレス送付先 info@sir.or.jp



▲二次元コード

## 国際交流・イベント情報の募集

SIR JOY Pressの情報欄に掲載する情報を募集しています。掲載希望の方は、事務局までお問い合わせください。

## 寄付をお願いします。

当協会では、国際交流活動に関わる方々（NPOなど）を支援するため、県民の皆様より寄付を募っております。さらに充実した活動を実現させるために、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

●一口：1,000円（何口でも結構です）

●寄付をいただいた方

前野 真由美 様

## 国家資格取得を目指す！日本語教師養成講座

文部科学大臣登録

登録日本語教員養成機関 登録番号：C0241310

登録実践研修機関 登録番号：B0241308

国内No.1実績

修了生

15万7千人以上

※自社調べ2025年3月末現在

業界最多

国内28校

で開講

令和6年度日本語教員試験

合格率91.8%

※経過措置ルート受験  
(691名中635名合格)

特定一般教育訓練  
給付制度指定講座

受講料が最大50%  
給付されます

日本語教師 無料/要予約  
資格取得相談会

毎日開催!



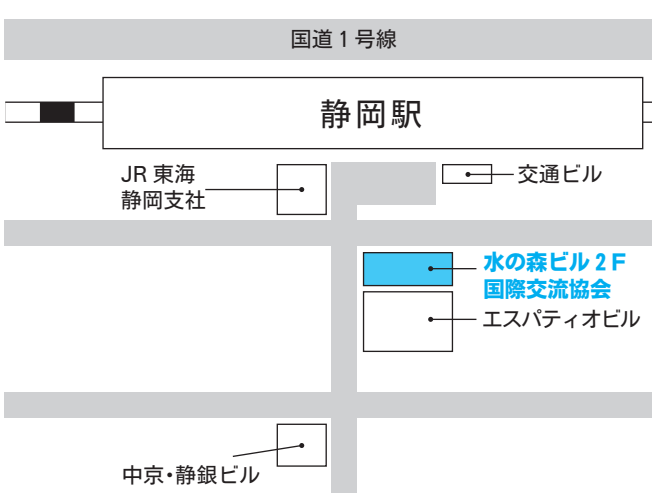
human

ヒューマンアカデミー  
静岡校

0120-15-4917

JR 静岡駅北口 徒歩3分

siz20@athuman.com



SIR JOY Press 第320号 2026年4月1日発行

発行/公益財団法人 静岡県国際交流協会

〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F

TEL 054-202-3411 FAX 054-202-0932

http://www.sir.or.jp/ E-mail info@sir.or.jp 印刷/池田屋印刷株式会社

